

第32回 部屋情報登録をカスタマイズしよう

このテクニカル講座は、Ver 4.01a を基に作成しております。

【3DCAD】で部屋入力をするとき、いろいろな部屋名を選択し、床高や天井高、部屋内部の仕様などを確認しながら入力、または入力後変更したりして平面図を作成していきます。このような設定内容をあらかじめ登録しておけば、入力するだけで思い通りの3次元パースが作成できます。

今回は、部屋情報の登録方法、その登録内容の反映について、複数のパソコンでEpoCADをお使いの場合の対応方法などについて解説していきます。

Step 1 部屋情報を自社仕様にカスタマイズ

現在登録されている、部屋仕様を自社仕様にカスタマイズしましょう。
今回は、建物タイプが「リジナル木造・紅梅」をカスタマイズします。

01. 内部部屋



[内部部屋情報登録]ダイアログが表示されます。

内部部屋情報登録

部屋タイプ
リジナル木造・紅梅

複製 貼付 戻す

階段
リビング
LDK
LD
ダイニング
DK

新規登録 名称変更
移動 削除

居室でない

部屋

天井 3000 壁タイプ
 大壁
 真壁

床高 0

部屋N. : ---- 部屋表示色 : ■

	幅	高さ
巾木	-----	0 0
廻縁	化粧シート仕上廻縁 7×35mm	7 35
長押	-----	0 0
付鴨居	-----	0 0

床 : 木製階段

壁 : クロス(布柄)A

天井 : クロス(布柄)A

床施工有り 天井抜き

了解 中止 ヘルプ

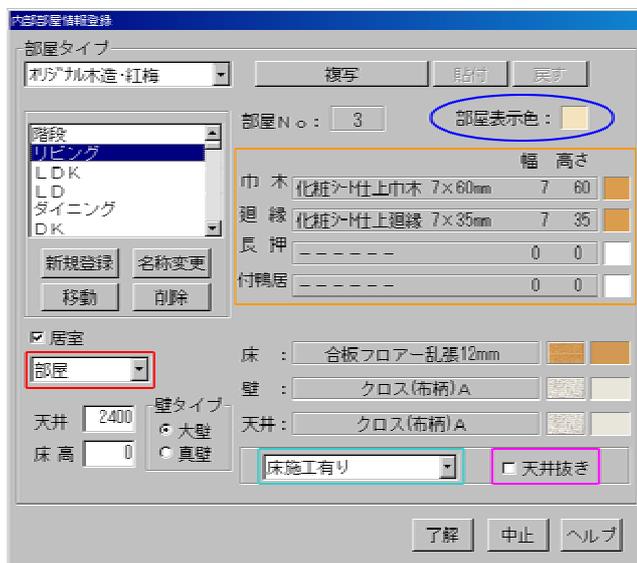
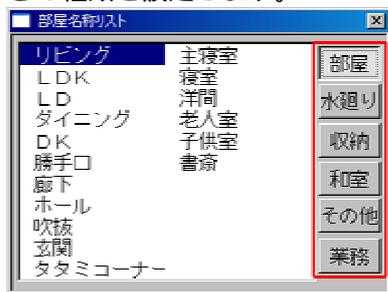
部屋名のリストの中から部屋を選択します。

- 1 部屋名を新規登録する場合は、[新規登録]ボタンをクリックし、部屋名と天井高・床高を設定します。一番下のリストに追加されます。
- 2 「階段」の[移動]・[削除]は出来ません。

[名称変更]：部屋名称を変更します。

[居室]：選択した部屋が居室かどうかを設定します。
この内容は【性能評価】・【法規チェック】プログラムに反映します。

[部屋種類]：平面図で部屋名称を選択するときの種類を設定します。



[天井(高)]：FLを基準(0mm)としたときの天井の高さを設定します。
[床高]からの高さではありません。

[床高]：FLを基準(0mm)としたときの床の高さを設定します。

[壁タイプ]：壁タイプを「大壁」・「真壁」から選択します。

[付帯仕様]：[巾木]・[廻縁]・[長押]・[付鴨居]の仕様を設定します。
仕様名称表示部分をクリックすることで設定(変更)できます。
仕様内容の登録は[付帯設定]で行います。



[項目リスト]から項目を選択し、[内容リスト]から設定する内容を選択します。(新規の場合は空欄リストを選択して[登録]ボタンをクリックします)
[内容詳細]・[積算拾い出し内容]を設定します。
設定が終了したら[了解]ボタンをクリックします。



[床]：床仕様を設定します。仕様表示部分をクリックすることで設定(変更)できます。

[壁]：壁仕様を設定します。仕様表示部分をクリックすることで設定(変更)できます。

[天井]：天井仕様を設定します。仕様表示部分をクリックすることで設定(変更)できます。

[床施工]：パースなどで床を作成するかを設定します。

- 「床施工無し」 - 床を作成しません。平面図で面積の自動計算もされません。
- 「床施工無し面積加算」 - 床は作成されませんが、面積の自動計算はされます。
- 「床施工有り」 - 床を作成します。面積の自動計算もされます。
吹抜などに使用されます。

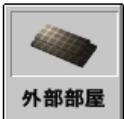
[天井施工] : パースなどで天井を作成するかを設定します。
チェックすると天井は作成されません。
PS (パイプスペース) ・ EV (エレベータ) などに使用されます。

[部屋表示色] : 平面図で部屋を入力したときの内部の表示色です。

これらの設定は部屋入力の際の初期値なので、既に入力している平面図の各部屋の設定内容は変わりません。ただし、部屋表示色は読み込んだ時点で反映されます。

設定が終了したら[了解]ボタンをクリックしてください。

02. 外部部屋

 (ユーティリティ) -  建物タイプ設定 -  外部部屋 を選択します。

[外部部屋情報登録]ダイアログが表示されます。

部屋名のリストの中から部屋を選択します。

- 1 部屋名を新規登録する場合は、空欄のリストを選択し、[登録]ボタンをクリックして設定します。
- 2 「階段」の[移動]・[削除]は出来ません。

[基準天端高] : GL を基準(0mm)としたときの外部スペースの上端の高さを設定します。

[基準天端厚] : 基準天端高からの下方向の高さを設定します。

[床仕様] : 床仕様を設定します。仕様表示部分をクリックすることで設定(変更)できます。

[部屋表示色] : 平面図で外部スペースを入力したときの表示色です。

これらの設定は部屋入力の際の初期値なので、既に入力している平面図の各部屋の設定内容は変わりません。ただし、部屋表示色は読み込んだ時点で反映されます。

設定が終了したら[了解]ボタンをクリックしてください。

Step 2 部屋情報の反映について

Step01 で設定した部屋情報の内容がどこに反映されているのかを説明します。

【3DCAD】プログラムを起動し、**部屋** (部屋入力) コマンドを選択します。
コマンド群の下部に部屋情報の設定内容が表示されます。

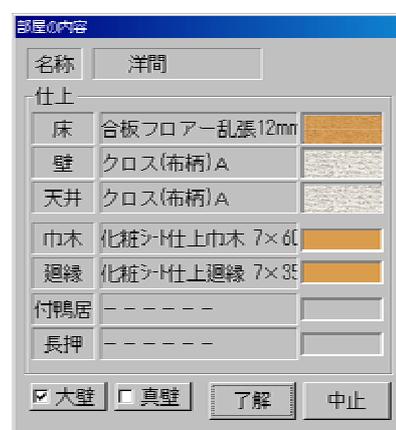
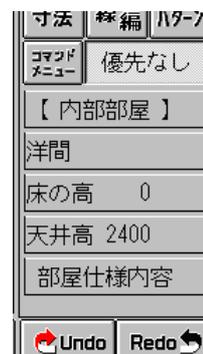
【内部部屋】をクリックすると【外部スペース】に変わります。

[部屋名](洋間)をクリックすると入力する部屋名が選択でき、選択した部屋の設定内容が表示されます。

[床の高]・[天井高]をクリックすると、部屋情報の設定を変更することが出来ます。

[部屋仕様内容]をクリックすると、[部屋の内容]ダイアログが表示されます。

部屋情報で設定した内容が表示されています。各仕様(床・壁・天井・巾木・廻縁・付鴨居・長押)の名称部分をクリックすることで変更することが出来ます。壁の種類(大壁・真壁)も変更することが出来ます。



Step 3 部屋情報を他のパソコンで使う

Step01 でカスタマイズした部屋仕様を他のパソコンにインストールしている EpoCAD でも使えるようにします。

Step01 で作業したパソコンのエクスプローラまたはマイコンピュータを開き、EpoCAD インストールフォルダ内の[Hdini]フォルダの中の「Roomdt.ini」ファイルを他のパソコンにコピー (FD・CD・USBフラッシュメモリ・LANなどを介して) します。

これで、部屋仕様の環境は同じものになります。

次回予告 建物タイプを追加しよう

2005/08/26 公開予定
See You Next Time